

## 金山氏 前田市長を刑事告訴

### 黒井不法投棄に規制権限の不行使・職権濫用

金山三郎さんは12月8日、それまで提出していた告訴状は検察庁下関支部の検事より、内容がいろいろあってまとめられないと返却されたので、あらためて廃棄物処理法違反に絞って不法投棄を放置したことは規制権限不行使（公務員職権濫用罪〈刑法193条〉）として刑事告訴状を1月19日、検察庁下関支部に送付しました。また1月10日に金山さんが前田晋太郎市長宛に通告書（35）で「市長は私、金山三郎を犯罪被害者と認識しているのか、回答をハイ、イエエで教えてください」との問いには要請した回答期限日の24日になっても何の返事もありませんでした。前田市長は不法投棄に対する排出事業者等への規制権限を持ちながら、何の規制もせずに不法投棄犯罪を放置して来たことで答えられないのです。

金山さんは再度前田市長宛に通告書（36）を1月25日に提出しましたので、その内容を紹介したものをニッコリ会ブログに掲載しました。[ニッコリ会・下関 \(ameblo.jp\)](https://ameblo.jp/nikkori-kai)

「詐欺」による「不法投棄」も「不動産侵奪」もそれぞれ懲役刑を含む犯罪行為です。犯罪被害者が被害を訴えても自己解決を求めるような市政、被害届を受理しない下関警察署で良いわけがありません。黒井不法投棄問題が問うているのは廃棄物処理法という不法投棄を規制する法律も権限もありながらそれを行使しない市政は犯罪行為をほう助、加担しています。市民が犯罪行為で被害に遭っていると訴えているのに市民を守るべき市長が法も権限も持ちながら、知らぬ顔の市政で良いのでしょうか。もしも自分が犯罪被害を受けたとして、自己解決を求める市政で良いのでしょうか。

### 黒井・川棚でチラシ配り

1月27日、黒井現地ははじめ周辺の地域でチラシ配りをしました。現地で二人の住民とお話ができ、現地の立て看板を読んで金山さんの訴えはよく理解され、同情されていました。約250戸にチラシ入れをしました。次回は古屋町方面で2月4日午後1時半から行います。時間の都合のつく方はご連絡お待ちしております。

2月2日(金)

人権と思いやりは別物

## 藤田早苗講演会in下関

18:30～20:30 川中公民館 問合せ先 090-8994-0454 (熊野)

藤田早苗氏：『武器としての国際人権』著者

[武器としての国際人権 日本の貧困・報道・差別／藤田 早苗 | 集英社](#) — [SHUEISHA](#) —

2月3日(土)

### 長生炭鉱水没事故82周年犠牲者追悼集会

第1部 11:00～12:00 追悼式 会場 長生炭鉱追悼ひろば

第2部 14:00～16:30 安田浩一さん講演会 “歴史否定の波に抗う—差別と偏見の現場を取材して” 会場 宇部市総合福祉会館 (宇部市琴芝町2丁目4-20)

主催：長生炭鉱の水非常を歴史に刻む会 (Tel/Fax 0836-21-8003)

2月14日(水)

### 子どもたちに学ぶ権利を！

2024全国行動月間 朝鮮学校を支援する山口県ネットワーク行動

第一部 13:30～16:00 “映画『差別』上映と「子ども基本法」についての学習及び署名活動の提案” 会場 下関市民センター (市内東神田町9-1) 参加費千円

第二部 16:30～17:00 “リーフレット配布&署名活動” 場所 JR下関駅前

共催：朝鮮学校を支援する山口県ネットワーク、山口県補助金対策委員会

問合せ：090-9728-9498 (徐)、083-223-9355 (金)

2月24日(土)

### 黒井産業廃棄物不法投棄撤去のために

講師 熊本一規明治学院大学名誉教授

14:00～16:30 会場：下関市民活動センター (シーモール横2F) 資料代千円、カンパ歓迎。

◎チラシを配っていただける方はご連絡下さい。問合せ：090-4898-0128

2月25日(日)

### 山口朝鮮初中級学校 文芸発表会

10:00～11:40 山口朝鮮初中級学校体育館

問合せ：083-222-9303

## 5月18日(土)

### 日本の人権向上のためには個人通報制度の導入を（仮題）

講演 戸塚悦朗弁護士。

14:00～16:30（時刻未定）

共催：朝鮮学校支援する山口県ネットワーク、アムネスティ下関、ニコリ会・下関

【プロフィール】英国王立精神科医学会名誉フェロー。日中親善教育文化ビジネスサポートセンター顧問。龍谷大学社研安重根東洋平和研究センター客員研究員。

主編著：（共編）『精神医療と人権』（1から3）亜紀書房。『日本が知らない戦争責任』現代人文社。『国際人権法入門』明石書店。『ILOとジェンダー』日本評論社。『国連人権理事会』日本評論社。『日本の教育は間違っている』アジェンダ・プロジェクト。『徴用工問題とは何か？—韓国大法院判決が問うもの』明石書店。『歴史認識と日韓「和解」への道—徴用工問題と韓国大法院判決を理解するために』日本評論社。『日韓関係の危機をどう乗り越えるか？—植民地支配責任の取り方』アジェンダ・プロジェクト。『外国人とヒューマンライツ』日本評論社。その他日英の論文多数。

---